



公益財団法人 三重県建設技術センター
Mie Construction Technology Center

創立50周年記念誌



50
周年

おかげさまで50周年

50
周年

おかげさまで50周年

公益財団法人 三重県建設技術センター
Mie Construction Technology Center

創立50周年記念誌



公益財団法人三重県建設技術センター 理事長
土井 英尚

公益財団法人三重県建設技術センターは、昭和44年4月に県及び69市町村の出捐のもと設立され、この度、創立50周年を迎えることができました。これもひとえに県・市町村をはじめ、関係各位のご指導、ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

半世紀前を振り返りますと、当時は、高度成長期の中、地方圏への公共投資の配分割合が増加し、地方自治体の公共土木事業費も高率な伸びをみせていた時代でした。道路、橋梁、港湾、漁港等の社会基盤の整備が急速に求められていく中で、県・市町村の技術者不足を補い、建設行政の円滑化と効率化をはかるなど、公共事業の推進に寄与することを目的として、当センターが立ち上げられました。

その後、県・市町村と緊密に連携をとりながら、建設技術水準の向上を図る技術研修をはじめ、設計、積算、施工監理、建築確認検査業務等を通じて、良質な社会資本整備と地域社会の健全な発展を下支えできることは、現在の建設技術センターの根幹をなす「技術力」と「信頼」を積み上げてきたものと自負しております。

また、より公平・中立な立場で、その社会的責任と使命を果たすため、平成23年4月に公益法人制度改革に基づく公益財団法人に移行したところでございます。

現在、社会資本整備を取り巻く状況は、新たな局面を迎えており、公共構造物の老朽化に伴い、順次、補修や維持更新の時期を迎え、また、人口減少、少子・高齢化が進む中で、建設産業の担い手である技術者の育成や確保、さらには南海トラフを震源とする大規模震災などへの対応も急務となっております。

新しく「令和」の時代を迎え、公共事業を取り巻く状況は著しく変化しており、当センターへのニーズも多様化している中、ICT技術の活用による生産性の向上など、新たな時代の潮流を的確に捉えながら、職員一丸となって県民の期待や時代の要請に誠意をもって対応し、常に技術力で信頼されるセンターであり続けたいと考えております。

関係各位におかれましては、今後とも当センターの運営に対しまして、ご指導、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げ、創立50周年記念誌を発行するにあたっての挨拶とさせていただきます。

祝辞

三重県知事



三重県知事
鈴木 英敬

公益財団法人三重県建設技術センターが創立50周年の節目を迎えたことを、心からお喜び申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和44年の発足以来、良質な社会资本の整備と秩序あるまちづくりによる地域社会の健全な発展をめざし、約半世紀にわたり、本県の建設技術の向上に努められるとともに、建設行政の技術分野の一翼を担い、県内の公共事業を支えてこられたことに、深く敬意を表します。

さて、今年は「令和」という新しい時代を迎えました。新しい元号「令和」は、これまで使われたことのない「令」と平和の「和」が組み合わされたものであり、伝統を重んじつつ、新しいことにもチャレンジし、新時代を創っていくという決意が感じられる美しい元号です。この新しい時代の始まりに際し、三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会の実現に向けて、県民の皆さんのが夢や希望を持ち、明るく前向きに挑戦、活躍しつづけられるよう、次の世代に向けて、三重の未来を紡いでいかなければなりません。

県としましても、頻発・激甚化する水害・土砂災害や大規模地震から、県民の皆さんの生命と財産を守るために、国の「防災・減災、国土強靭化のための3か年緊急対策」に的確に対応し、河川・海岸・治山・土砂災害防止施設の整備や橋梁の耐震対策等を進めています。

貴センターにおかれましても、高度な専門知識と技術力を有する専門機関として、機能維持や技術力のさらなる向上に努められることを期待しています。

結びに、公益財団法人三重県建設技術センターのますますのご発展を心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

創立50周年を祝して

祝辞

亀山市長



50th Anniversary
Mie Construction
Technology Center

三重県市長会会長
亀山市長
櫻井 義之

公益財団法人三重県建設技術センター創立50周年を心よりお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和44年に、県内の公共事業の円滑かつ効率的な執行の促進に寄与する目的で創設されたところです。

以来、今日まで、本県の建設技術の向上に努められるとともに、県内各市町の技術的な支援機関として、専門技術研修や積極的な研修生の受け入れなどの人材育成をはじめ、社会資本整備や維持管理など、きめ細やかな支援をいただいてまいりました。とりわけ、本市におきましては、固定資産評価事業など安全・安心な住環境の実現に向けてのご指導も賜り、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、今日、我が国においては、全国各地で地震や風水害による大規模災害が頻発しており、住民が安心して暮らしていく強靭な国土形成が望まれております。また、高度成長期に築造した建物や橋梁などの老朽化が進行しており、維持保全対策も急務であります。さらには、地方の活力増進につながる社会基盤づくりの必要性は、論を俟ちません。

このような中、安全で快適な生活を実現するためには、建設行政の担う役割は、益々大きなものがあり、県内各市町におきましても公共事業の効率的、計画的な推進に努めておりますが、人口減少が進展する中において、良質な社会資本ストックを維持していくためには、市町に対する技術的な支援体制の構築が不可欠であり、長きにわたり蓄積された豊富な識見や技術力を有する、貴センターに寄せられる地方自治体からの期待は、さらに高まるものと存じます。

貴センターにおかれましては、安心・安全な地域社会の形成に向けて、県内市町の建設行政の推進に対し、引き続き、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、創立50周年を契機として、貴センターの益々のご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。

祝辞

創立50周年を祝して



三重県町村会会長
大紀町長
谷口 友見

公益財団法人三重県建設技術センターが創立50周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴センターにおかれましては、昭和44年4月に県及び市町村の共同出捐のもと、県及び市町村の技術者不足を補い、県内の公共工事の円滑かつ効率的な執行の促進に寄与する目的で創立されました。

以来半世紀にわたり、幾多の社会経済の変遷に対処しながら、県及び市町村との連携のもと、建設技術研修、測量、設計、積算及び施工監理等の業務に努めてこられ、良質な社会資本整備の推進に多大な貢献とご努力を積み重ねてこられましたことに対し、先ずもって深く敬意を表すものであります。

さて、現在、我が国におきましては、人口減少や少子高齢化が進行する中で、建設分野においても急激に進行している公共施設の老朽化、建設産業の担い手である労働者の確保・育成の他、昨今頻発している大震災や異常気象による自然災害への対策といった諸問題に直面しております。特に我が県においては南海トラフを震源とする巨大地震・津波災害が懸念されており、ハード・ソフト両面からの強靭化対策が喫緊の課題となっております。

また、町村にとりましても、地域経済活力の低下、地域間格差の拡大など多くの課題を抱えておりますが、自主自立による自治体運営ができるよう、それぞれの地域特性を活かした個性豊かな地域づくりに取り組んでいるところでございます。

そのためにも、厳しい財政状況と限られた人材という制約の中にある町村にとっては、貴センターが取り組んでおられる建設技術力の向上を目指した人材育成や発注者支援業務等に益々期待するところであります。

この創立50周年を契機に、今後とも、地域社会の健全な発展と安心・安全な住環境の実現に向けて、建設技術の向上、研鑽に励まれ、貴センターが益々のご発展を遂げられますよう心から祈念しましてお祝いの言葉といたします。

■ C O N T E N T S

目次

2	ごあいさつ
3	祝辞
6	目次
7	I. 創業からの振り返り／history
8	・設立の趣旨
9	・出捐金
10	・センター概要
11	II. 事業概要
12	・人材の育成 研修事業
16	・社会資本の整備や維持管理 土木関係
26	建築関係
28	・安全・安心な住環境の実現 建築関係
31	III. 未来に繋ぐ／future
32	・ドローンの活用
33	・公共施設データの保存・活用
35	資料集
36	・創立30年以降の動き(センター、県、国の動向)
40	・受託事業の実績
42	・歴代評議員一覧(平成11年度～平成31年度)
44	・歴代理事・監事一覧(平成11年度～平成31年度)
46	・歴代参与一覧(平成11年度～平成22年度)
47	・歴代県・市町連絡協議会委員一覧(平成22年度～平成31年度)
49	職場風景
50	・全体写真
51	・執務室の風景
54	・組織
55	所在地
56	編集後記

I. 創業からの振り返り／history

Mie Construction Technology Center

50th
Anniversary

設立の趣旨

出捐金

センター概要

設立の趣旨

公益を目的とした三重県建設技術センター

設立の趣旨

県勢の著しい進展に伴い、産業基盤や生活環境施設の整備など、公共事業が急速に増加してきました。これに対応するため県・市町村における技術者不足を補い、建設行政の円滑化と能率化をはかるなど、公共事業の推進に寄与することを目的として、昭和44年4月県・市町村の共同出資のもとに財団法人三重県建設技術センターは発足しました。三重県建設技術センターでは、県内における建設技術・技能の向上をはかるための研修や、県・市町村が行う建設事業に関する各種調査・設計及び工事監理の受託等の事業を行うこととしています。

財団の設立

名 称／財団法人三重県建設技術センター

設立年月日／昭和44年4月1日

民法第34条の規定により三重県指令監第317号による許可および登記

所 在 地／津市桜橋1丁目93番地



昭和44年4月1日
財団法人三重県建設技術センター設立認可
事務所を津市桜橋1丁目93番地に置く



昭和49年8月12日
事務所を津市栄町1丁目147番地の2へ移転



昭和54年8月13日
事務所を津市桜橋3丁目50番地の5へ移転

現在の事務所



平成4年12月14日
事務所を津市島崎町56番地へ移転

出捐金

基本財産は、県及び全市町村の協力支援のもとに形成されています

出捐金内訳

出捐金総額 10,000,000円
(三重県 7,000,000円)
市町村 3,000,000円



出捐金市町村別内訳

市町名	出捐金(円)	設立時市町村名	出捐金(円)
津 市	428,360	津 市	216,380
		久 居 市	51,000
		河 芸 町	22,090
		芸 濃 町	19,410
		美 里 村	13,130
		安 濃 町	17,340
		香 良 洲 町	14,170
		一 志 町	21,890
		白 山 町	26,320
		美 杉 村	26,630
四 日 市 市	364,400	四 日 市 市	341,100
		楠 町	23,300
伊 势 市	239,660	伊 势 市	183,600
		二 見 町	18,070
		小 保 町	23,590
		御 菊 町	14,400
松 阪 市	261,610	松 阪 市	179,820
		嬉 野 町	24,580
		三 雲 町	18,400
		飯 南 町	18,400
		飯 高 町	20,410
桑 名 市	187,810	桑 名 市	147,060
		多 度 町	21,740
		長 島 町	19,010
鈴 鹿 市	188,640	鈴 鹿 市	188,640
名 張 市	85,320	名 張 市	85,320
尾 鷲 市	90,360	尾 鷲 市	90,360
龜 山 市	104,450	龜 山 市	86,580
		閑 町	17,870
鳥 羽 市	85,320	鳥 羽 市	85,320
熊 野 市	101,020	熊 野 市	85,320
		紀 和 町	15,700
い な べ 市	80,540	北 势 町	23,480
		員 弁 町	16,100
		大 安 町	22,210
		藤 原 町	18,750
志 摩 市	123,200	浜 島 町	16,630
		大 王 町	21,150
		志 摩 町	32,530
		阿 児 町	31,550
		磯 部 町	21,340
伊 賀 市	208,520	上 野 市	124,380
		伊 賀 町	21,330
		島 ケ 原 村	10,940
		阿 山 町	18,500
		大 山 田 村	15,520
		青 山 町	17,850
木 曾 岬 町	10,490	木 曾 岬 町	10,490
東 員 町	18,660	東 員 町	18,660
菰 野 町	37,100	菰 野 町	37,100
朝 日 町	14,910	朝 日 町	14,910
川 越 町	20,590	川 越 町	20,590
多 気 町	37,200	多 気 町	22,120
		勢 和 町	15,080
明 和 町	30,620	明 和 町	30,620
大 台 町	34,540	大 台 町	18,400
		宮 川 村	16,140
玉 城 町	21,450	玉 城 町	21,450
度 会 町	18,780	度 会 町	18,780
大 紀 町	41,590	大 宮 町	16,170
		紀 勢 町	15,700
		大 内 山 村	9,720
南 伊 势 町	58,170	南 势 町	29,880
		南 島 町	28,290
紀 北 町	54,150	紀 伊 長 島 町	27,990
		海 山 町	26,160
御 浜 町	23,970	御 浜 町	23,970
紀 宝 町	28,570	紀 宝 町	17,850
		鵜 殿 村	10,720

センター概要

公益財団法人への移行

名 称／公益財団法人三重県建設技術センター

移行認定日／平成23年3月22日

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第44条の規定に基づく公益認定（県土第01-105号）

移行年月日／平成23年4月1日

所 在 地／三重県津市島崎町56番地

現在の法人概要

職 員 数／137名(男性113名、女性24名) ※令和元年10月1日現在

内訳 正規職員41名、再雇用職員4名、嘱託職員57名

非常勤職員等34名、市町研修生1名

基本財産額／5,500万円

事 務 所／本庁舎 津市島崎町56番地

桜橋庁舎 津市桜橋三丁目50番地の5

鳥居庁舎 津市鳥居町251番地の5

伊勢支所 伊勢市岩淵一丁目7番17号(伊勢商工会議所2階)

伊賀支所 伊賀市ゆめが丘一丁目一番地4(伊賀産業建設会館1階)

東紀州支所 尾鷲市倉ノ谷町2-10(浜藤ビルディング3階)

法人の目的

この法人は、良質な社会資本の整備と秩序あるまちづくりによる地域社会の健全な発展を目指し、それらを担う人材の育成、社会資本の整備や維持管理及び安全・安心な住環境の実現への支援等を行い、もって広く県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。



平成4年12月14日 事務所を津市島崎町56番地へ移転

II. 事業概要

Mie Construction Technology Center

50th
Anniversary

人材の育成

社会資本の整備や維持管理

安全・安心な住環境の実現

人材の育成

(地域社会の健全な発展と安全・安心な住環境の実現を担う人材を)

研修事業

一般分野

県民及び教育関係者などを対象に、公共の福祉の増進に寄与する一般的知識の習得並びに南海トラフ大地震に備えるため、防災・減災に関する啓発を目的として実施します。



防災講演会



(伊勢市ハートプラザみその)

地域防災講演会

「あの日を語ろう、未来を語ろう」

H31.1.25

育成します)



(尾鷲市体育文化会館)

家具固定講座

「家具の転倒防止対策」～大切な人を守るために～
H29.12.2



県民の日防災イベント H30.4.14



(紀北町立紀北中学校)

家具固定防災学習講座
H30.6.19



(津市立北立誠小学校)
小学校防災学習講座
「3.11を学びに変える」 H30.11.7

人材の育成

研修事業

専門分野

県、市町及び民間建設関係者などを対象に、建設業務に必要な専門的知識・技術の習得を目的として実施します。



一級土木施工管理受験対策研修 R1.7.25



UAV活用技術研修 R1.7.2



民間向け橋梁点検講習(名古屋大学) H30.6.5



民間向け橋梁点検講習(名古屋大学) H30.6.5



ICT施工研修 座学 R1.6.2



ICT施工研修 現場 R1.6.2

研修事業

行政支援分野

市町等の技術系職員を対象に、各職場等において専門的知識・技術の習得を目的として実施します。



亀山市技術職員研修
「技術職員としての作文能力向上」 H29.10.4

研修事業

研修生の受け入れ

県内の学生等を対象とし、インターンシップ制度による社会就業体験、また、行政職員を受け入れ、将来の建設技術者の育成、技術力の向上を目的として実施します。

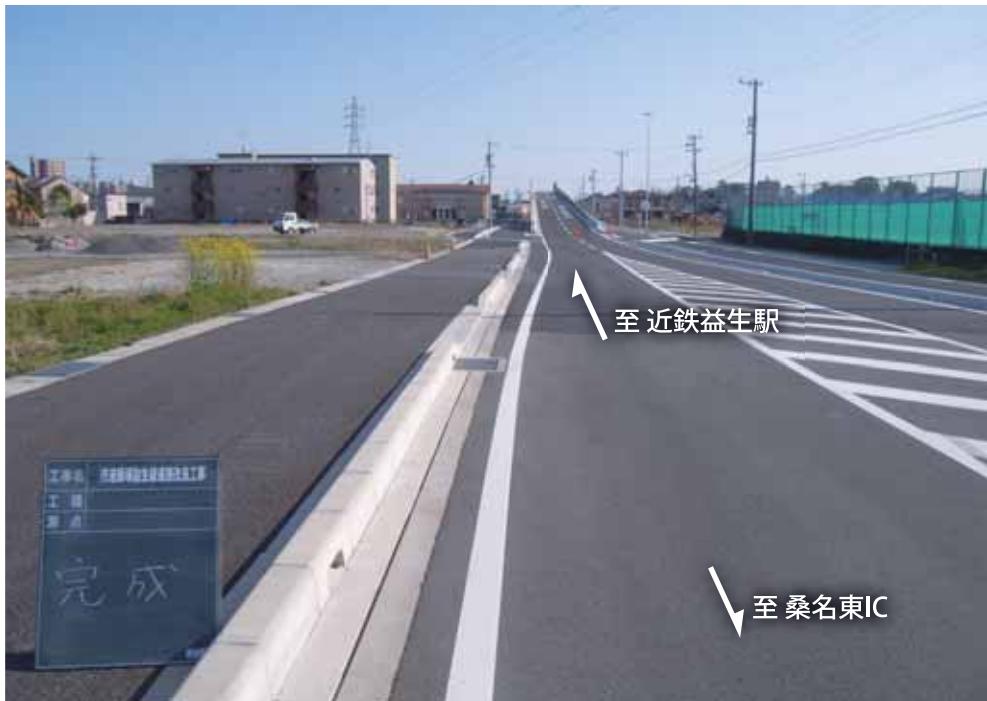


研修生(高校生)受入
仮設工事日常点検事項の説明
H26.7.25

社会资本の整備や維持管理 (道路・橋梁・河川・下水・上水・漁港・港湾・

土木関係

道路及び公園・造成他



脇塚益生線(桑名市)

H16~H27 道路詳細設計、積算、施工管理



坂本前野線(明和町)

H21 道路詳細設計、積算

建物など社会資本にかかる公共工事の品質確保のため、整備や維持管理の支援を行います)



公共施設高台移転(南伊勢町)
H26～H28 造成設計、積算



鵜殿運動場大規模改修工事(紀宝町)
H29～H31 設計、積算、施工管理

土木関係

橋梁



半次郎橋(大台町)

H25～H28 橋梁架替え設計、積算、施工管理



持山橋(大台町)

H23～H25 橋梁架替え設計、積算、施工管理



宮前橋(尾鷲市)
H25～H26 橋梁架替え設計、積算



庄部橋(菰野町)
H28 橋梁歩道拡幅設計

土木関係

漁港



下御糸漁港(明和町)

～H24 設計、積算



菅島漁港(鳥羽市)

～H25 設計、積算



片田漁港(志摩市)

～H13 設計

～H29 機能保全計画策定



遊木漁港(熊野市)

～R1 設計、積算

土木関係

河川、下水、その他



普通河川 刈谷前川(復旧後) (紀宝町)

H29 災害復旧支援 設計、積算



緊急飲料水用貯水タンク(南伊勢町)

H27 設計、積算



下水道推進工事(名張市)
H28~H29 積算、施工管理



神前浦地区集落排水処理施設(南伊勢町)
H16~H20 設計、積算

土木関係

インフラメンテナンス関係



三崎跨線橋(桑名市)
H28 橋梁点検



田口大橋(度会町)
H29 橋梁点検



唐櫃越奥橋(大台町)
H28 橋梁点検



便ノ山橋(紀北町)
H30 橋梁点検

土木関係

災害関係



その他市道笠取線(津市)

H24 災害復旧支援 設計、積算



普通河川外城田川(玉城町)

H29 灾害復旧支援 設計、積算



普通河川外城田川(玉城町)

H30 灾害復旧支援 設計、積算



普通河川坂瀬川(大台町)

H30 灾害復旧支援 設計、積算



その他市道遊木新鹿線、里の内線(復旧後)(熊野市)

H29 灾害復旧支援 設計、積算

建築関係

建築支援



木曽岬町新庁舎(木曽岬町)

H27 建築工事監督支援



基礎配筋、型枠検査状況



御浜町津波避難タワー(御浜町)

H29 建築工事監督支援



型枠施工状況



消防本部庁舎等(志摩広域消防組合)

H26 建設工事監督支援



躯体施工状況

■ 建築関係 工事監理



地域交流館(図書館)(多気町)

H18 新築工事監理



図書館内部

安全・安心な住環境の実現

(安全・安心な住環境の実現を支援します)

建築関係

建築確認検査



窓口対応状況



完了検査(天井高さ測定)



完了検査(配置寸法測定)



完了検査(窓高さ測定)



完了検査(基礎高さ測定)

建築関係

構造計算適合性判定



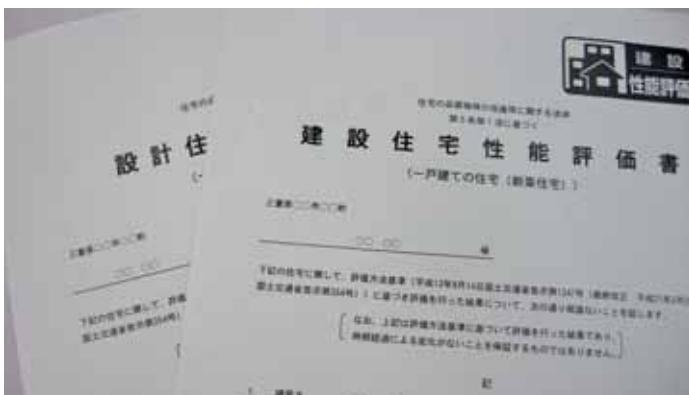
構造計算適合性判定機関
※令和元年5月1日より休止



構造計算適合性判定機関(開所式)

建築関係

建築その他



住宅性能表示制度



フラット35



住宅瑕疵担保責任保険

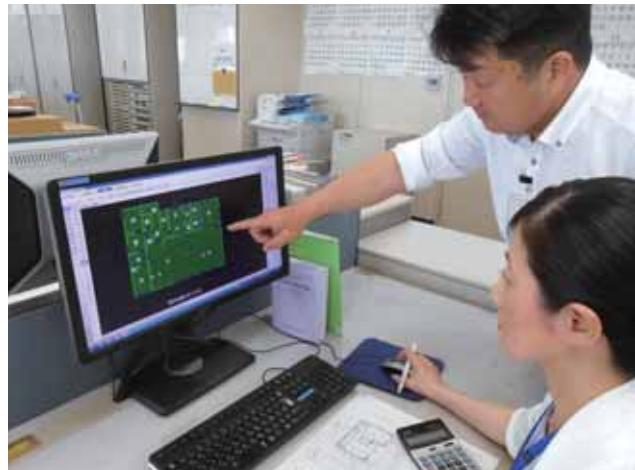
安全・安心な住環境の実現

建築関係

固定資産評価



現地計測



評価入力

建築関係

空家対策

建築関係

移転補償



工法会議

桑名市桑名駅西土地区画整備事業
建物移転基準照査等委託業務(桑名市) R1



伊勢市空家等対策計画策定支援業務委託
(伊勢市) H28

III. 未来に繋ぐ／future

Mie Construction Technology Center

50th
Anniversary

ドローンの活用

公共施設データの保存・活用

ドローンの活用

写真撮影



災害状況写真 町道大和谷線(大台町)

工事の進捗状況や災害時の被害状況(被災箇所・全景写真等)など、あらゆる状況に応じた撮影で、効率的な公共工事の推進を図れるように支援いたします。

また、ドローンを活用した3D測量も対応予定です。



全景写真 宮川ダム(三重県)

【センター所有機】

名称	BEBOP DRONE
重量(最大離陸重量)	0.42kg
最高速度	47.0km/h
最高到達高度	150.0m
電波到達距離	250.0m
飛行可能風速	風速 11.0m/s 以下
最大使用可能時間	11分



全景写真 ポケットパーク(朝日町)



全景写真 錦漁港(大紀町)

公共施設データの保存・活用

橋梁データ

橋梁データを専用ソフトで一元管理することにより、メンテナンス業務の効率化が図れるとともに、5年毎に実施する必要のある点検⇒診断⇒措置⇒記録のメンテナンスサイクルの確立につながります。

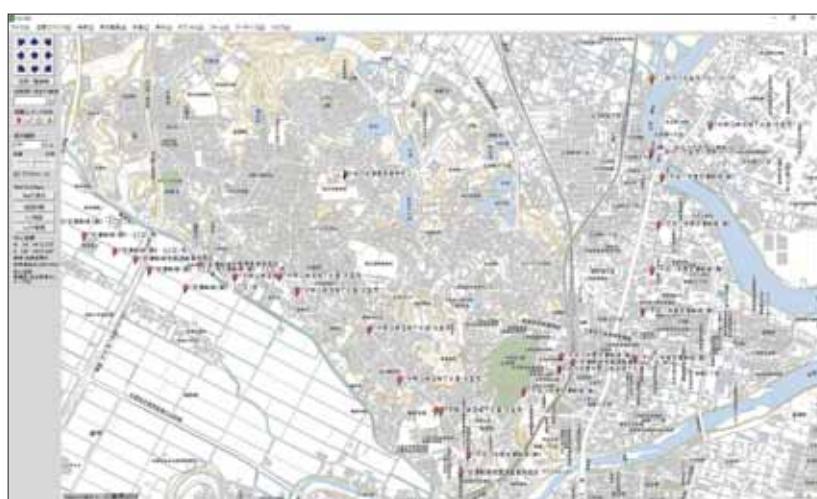


橋梁管理システム

ボーリングデータ

地質情報(ボーリングデータ)を収集しています。

収集した地質情報は、県内自治体等で行う公共事業等において利用できます。



ボーリング位置図



ボーリング柱状図



資料集

Mie Construction Technology Center

50th
Anniversary

創立30年以降の動き

受託事業の実績

歴代役員等名簿

(平成11年以降)

創立30年以降の動き（センター、県、国の動向）

センターの動き

平成11年 4月	<ul style="list-style-type: none">「公益法人の設立許可及び指導監督基準」に基づく、評議員の設置、新たな事業への対応等に伴い、寄付行為の全面改定ISO 9001の認証取得
平成12年 8月 9月 10月	<ul style="list-style-type: none">寄付行為の変更（事業の変更）
	<ul style="list-style-type: none">指定確認検査機関の業務開始
	<ul style="list-style-type: none">建築課、桜橋支所へ移転（津市桜橋3丁目50-5）
平成13年 3月 4月	<ul style="list-style-type: none">ISO14001の認証取得寄付行為の変更（目的の変更）
	<ul style="list-style-type: none">企画調整部を新設し、4部8課2室制となる財団法人三重県都市整備協会との統合、財団法人三重県森林土木技術センター解散に伴い公益事業等の一部事業継承三重県外郭団体改革方針に基づき、「基本方針」を策定（平成18年度までの5か年）
平成14年 4月 8月 11月	<ul style="list-style-type: none">4部8課2室を再編し、3部8課制となる
	<ul style="list-style-type: none">CALS／EC研修センター開設
	<ul style="list-style-type: none">寄付行為の変更（参与・顧問の変更）
平成15年 4月	<ul style="list-style-type: none">総務部と企画部が統合して総務・企画部を新設し、2部6課制となる
平成16年	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成16年9月豪雨災害支援（旧宮川村、旧海山町）
平成17年 3月 4月 5月	<ul style="list-style-type: none">三重大学と共同研究契約締結「市町村合併に伴う公共施設の有効利用に関する研究」事務改善委員会設置、県・市町村の建設関係部署に一斉アンケート調査を実施全国建設技術センター等協議会 技術委員長に就任（平成17、18年度）
平成18年 3月 4月	<ul style="list-style-type: none">寄付行為の変更（事業の変更）
	<ul style="list-style-type: none">企画・支援室を新設し、2部5課1室制となる
平成19年 1月 3月 4月 5月 6月 7月	<ul style="list-style-type: none">入札参加資格申請共同受付・審査業務開始寄付行為の変更（事業の変更）
	<ul style="list-style-type: none">調査部、構造計算適合性判定機関を新設し、3部7課1機関制となる固定資産税調査等事業開始
	<ul style="list-style-type: none">全国建設技術センター等協議会 会長に就任（平成19、20年度）
	<ul style="list-style-type: none">指定構造計算適合性判定機関の業務開始
	<ul style="list-style-type: none">平成19年7月新潟県中越沖地震による被災建築物応急危険度判定のため職員派遣（加藤、長岡）
平成20年 3月 4月 6月	<ul style="list-style-type: none">寄付行為の変更（事業の変更）
	<ul style="list-style-type: none">企画支援課を廃止し、3部6課1機関制となる
	<ul style="list-style-type: none">検査支援事業開始
	<ul style="list-style-type: none">三重県建設技術センターへの測量設計等業務委託発注基準が施行（三重県県土整備部）

三重県の動き

平成11年 4月	• 知事に北川正恭氏が再選	平成11年 7月	• 全日空ハイジャック事件
平成12年 2月	• 芦浜原子力発電所の建設計画を白紙撤回	平成12年 7月	• 九州・沖縄サミット • 金融庁発足
平成13年 6月	• 三重県議会で産業廃棄物税条例が可決	平成13年 1月 9月11日	• 省庁再編 国土交通省発足 • 米同時テロ
平成14年 2月	• 三重県の企業誘致政策により亀山市にシャープ工場誘致	平成14年 9月	• 小泉首相訪朝し日朝首脳会談
平成15年 4月 8月 12月 1日	• 知事に野呂昭彦氏が初当選 • RDF爆発事故_桑名市多度町 • いなべ市誕生	平成15年12月	• 地上波デジタル放送始まる
平成16年 7月 9月 10月 1日 11月11日	• 熊野古道が世界文化遺産に認定 • 台風21号による豪雨災害 • 志摩市誕生 • 伊賀市誕生	平成16年 5月 12月	• 日本人拉致被害者5人帰国 • スマトラ沖地震
平成17年 2月 2月14日 10月 1日 10月11日	• 中部国際空港への会場アクセスの拠点として津なぎさまちの開港 • 大紀町誕生 • 南伊勢町誕生 • 紀北町誕生	平成17年 3月 4月 11月	• 日本国際博覧会(愛地球博)開幕 • 公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法 施行 4月1日) • 福知山線事故 • 耐震偽装事件
平成18年11月	• 第6回新体操ワールドカップ三重大会が三重県営サンアリーナで開催	平成18年 3月	• 第1回ワールドベースボールクラシック(WBC)日本初優勝
平成19年 1月 4月	• 地域ブランドの商標登録として、「松阪牛」と「松阪肉」が三重県認定第1号 • 知事に野呂昭彦氏が再選	平成19年 7月16日 10月 1日	• 新潟県中越沖地震 • 郵政民営化
平成20年 1月	• 三重ブランドとして「あのりふぐ」、「伊賀焼」、「伊勢茶」を認定	平成20年 9月	• リーマンショックによる株価暴落

国内外の動き

創立30年以降の動き（センター、県、国の動向）

センターの動き

平成21年	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】大台町林道茂原災害支援(大台町)【県内災害支援】とち原川災害関連設計支援(伊賀市)【県内災害支援】津市災害復旧支援(津市)
平成22年 4月	<ul style="list-style-type: none">組織機構を再編し、3部8課2室1機関制となる【県内災害支援】南伊勢町災害支援(南伊勢町)
7月	<ul style="list-style-type: none">伊勢支所開設
11月	<ul style="list-style-type: none">県・市町連絡協議会設置(第1回 11月16日開催)
平成23年 4月	<ul style="list-style-type: none">公益財団法人三重県建設技術センター移行に伴う設立登記定款施行
5月	<ul style="list-style-type: none">組織機構を再編し、3部8課2室1機関制となる東紀州支所開設平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県へ職員派遣 (池村、林、城ノ口、山本(英)、坂井、中村(友) 各2か月、長田、岡本 各3か月)【県内災害支援】平成23年台風12号による災害支援(1市6町)
平成24年 4月	<ul style="list-style-type: none">調査課と施設管理課を統合し、3部7課2室1機関制となる平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県へ職員派遣 (里村、松浦、鈴木(雅)、加納、大西(博)、各3か月)
7月	<ul style="list-style-type: none">伊賀支所開設
9月	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成24年台風第17号による災害支援(大台町)
平成25年 4月	<ul style="list-style-type: none">平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県へ職員派遣 (塙田 6か月)【県内災害支援】平成25年台風第18号による災害支援(大台町)
平成26年 4月	<ul style="list-style-type: none">建築部を再編し、3部7課2室制となる
7月	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成26年台風第11号による災害支援(大台町)
8月	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成26年台風第12号による災害支援(大台町)
平成27年 3月	<ul style="list-style-type: none">品質確保に関する推進協議会より発注者支援機関の認定アスファルト混合物事前審査制度における試験機関の指定返上及び材料試験室の閉鎖
4月	<ul style="list-style-type: none">空家対策支援事業開始
7月	<ul style="list-style-type: none">平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県への遠隔積算支援 (大西(博) 12か月)【県内災害支援】平成27年台風第11号による災害支援(大台町)
平成28年 4月	<ul style="list-style-type: none">平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県への遠隔積算支援 (大西(博) 12か月)
7月	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成28年台風第16号及び豪雨による災害支援(朝日町)
平成29年10月	<ul style="list-style-type: none">【県内災害支援】平成29年台風第21号及び豪雨による災害支援(5市6町)
平成30年 1月	<ul style="list-style-type: none">品質確保に関する推進協議会より発注者支援機関の再認定
4月	<ul style="list-style-type: none">定款の変更(役員の種類等変更)平成23年3月東日本大震災による災害復旧事業の応援のため宮城県への遠隔積算支援 (業務単位方式 6か月)

三重県の動き

平成21年 4月	<ul style="list-style-type: none"> 県民の日記念事業において、「美まし国・三重」のオープニング宣言
平成22年 6月	<ul style="list-style-type: none"> 三重県が三重大学医学部付属病院を「救命救急センター」に指定
平成23年 4月 10月	<ul style="list-style-type: none"> 知事に鈴木英敬氏が全国最年少となる36歳で初当選 台風12号による豪雨災害
平成24年 3月	<ul style="list-style-type: none"> 紀勢自動車道海山IC-尾鷲北IC6.1キロが完成
平成25年	<ul style="list-style-type: none"> 第62回式年遷宮
平成26年 4月	<ul style="list-style-type: none"> 三重県総合博物館「MieMu」開館
平成27年 4月	<ul style="list-style-type: none"> 知事に鈴木英敬氏が再選
平成28年 5月26日 27日	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢志摩サミット開催
平成29年10月	<ul style="list-style-type: none"> 屋内スポーツ施設「サオリーナ」を含む「津市産業・スポーツセンター」が開業
平成30年 2月	<ul style="list-style-type: none"> 三重大学に「国際忍者学会」が設立

国内外の動き

平成21年 3月 9月	<ul style="list-style-type: none"> 第2回ワールドベースボールクラシック(WBC)日本2連覇 鳩山内閣発足
平成22年 1月	<ul style="list-style-type: none"> 社会保険庁が閉庁し、日本年金機構が発足
平成23年 3月11日 7月	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災 サッカー女子ワールドカップで日本(なでしこジャパン)初優勝
平成24年12月	<ul style="list-style-type: none"> 第2次安倍内閣発足
平成25年 9月	<ul style="list-style-type: none"> 2020年東京五輪開催決定
平成26年 4月 1日 10月	<ul style="list-style-type: none"> 消費税が8%にアップ 特定秘密保護法閣議決定
平成27年 3月 9月	<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線開業 御嶽山噴火
平成28年 1月 2月 5月26日 27日	<ul style="list-style-type: none"> マイナンバー法施行 環太平洋パートナーシップ協定(TPP)署名 伊勢志摩サミット開催
平成29年12月	<ul style="list-style-type: none"> 将棋の羽生棋聖が「永生7冠」を達成
平成30年 3月	<ul style="list-style-type: none"> 成人年齢を20歳から18歳に引き下げる民法改正案を閣議決定

受託事業の実績

年度別実績

(単位:千円)

区分	土木関係	建築関係	その他	建築確認・検査等審査及び構造計算適合性判定事業	合計	備考
昭和44年	40,135		19,890		60,025	
45年	63,504		14,486		77,990	
46年	123,939		15,032		138,971	
47年	145,978	15,111	27,575		188,664	
48年	179,765	20,315			200,080	
49年	232,634	48,074			280,708	
50年	254,465	44,839			299,304	
51年	247,702	56,520			304,222	
52年	301,535	62,349			363,884	
53年	407,468	74,859			482,327	
54年	508,293	89,698			597,991	
55年	587,916	85,514			673,430	
56年	799,015	289,080			1,088,095	
57年	1,078,982	305,528			1,384,510	
58年	1,130,796	171,132			1,301,928	
59年	1,074,053	174,903			1,248,956	
60年	907,657	307,269			1,214,926	
61年	1,108,623	335,602			1,444,225	
62年	1,264,815	279,096			1,543,911	
63年	1,253,422	313,833			1,567,255	
平成元年	1,319,428	321,673			1,641,101	
2年	1,508,456	408,505			1,916,961	
3年	1,813,402	486,022			2,299,424	
4年	2,108,924	538,045			2,646,969	
5年	2,358,291	614,175			2,972,466	
6年	2,818,495	648,440			3,466,935	
7年	2,814,225	738,743			3,552,968	
8年	2,631,562	700,182			3,331,744	
9年	1,986,076	920,218			2,906,294	
10年	2,070,234	424,997			2,495,231	
11年	2,089,713	397,659			2,487,372	
12年	2,138,446	216,961		1,928	2,357,335	※ 1
13年	1,821,080	240,067		67,380	2,128,527	
14年	1,598,860	59,829		71,691	1,730,380	
15年	1,314,098	64,541		111,296	1,489,935	
16年	1,323,221	46,049		144,023	1,513,293	
17年	1,199,420	83,332		141,430	1,424,182	
18年	1,079,398	85,576		158,233	1,323,207	
19年	935,418	37,346		171,280	1,144,044	※ 2
20年	906,928	20,876		296,528	1,224,332	

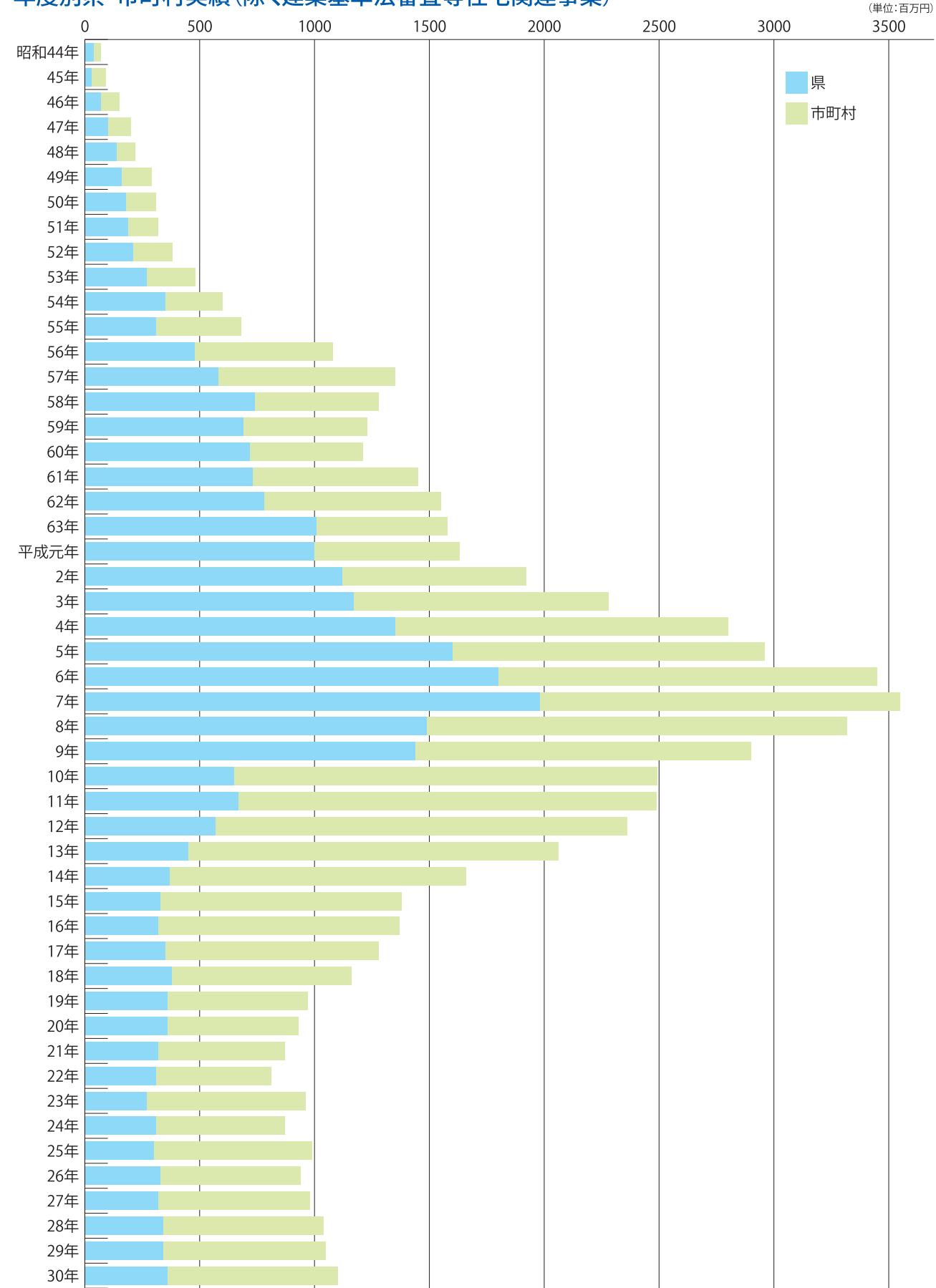
～ 平成20年公益法人会計基準改正(事業別区分)に伴う集計方法変更～

区分	品確法支援事業	設計・調査等受託事業	－	建築基準法審査及び住宅性能等事業	合計	備考
21年	517,703	353,884		225,134	1,096,721	
22年	450,259	357,345		256,299	1,063,903	
23年	722,422	235,517		254,400	1,212,339	
24年	590,312	280,175		252,724	1,123,211	
25年	569,106	417,803		270,597	1,257,506	
26年	568,263	369,577		225,867	1,163,707	
27年	592,490	390,908		218,397	1,201,795	
28年	543,352	498,824		202,576	1,244,752	
29年	612,271	441,889		170,764	1,224,924	
30年	666,333	429,564		169,231	1,265,128	
計	53,378,883	13,502,444	76,983	3,409,778	70,368,088	

※ 1 : 建築確認・検査事業開始(H12.9)

※ 2 : 構造計算適合性判定事業開始(H19.6)

年度別県・市町村実績(除く建築基準法審査等住宅関連事業)



歴代評議員一覧 (平成11年度～平成31年度)

	会長	副会長						
平成11年度	田中雅史 三重大学教授	白川一甫 三重県建設業協会 常務理事	小西良輝 桑名市助役	西森康友 上野市助役		梅田重次 旧大宮町助役	松澤主税 菰野町助役	
平成12年度	田中雅史 三重大学教授	楠井嘉行 弁護士	野末孝幸 鳥羽市助役	奥西正利 名張市助役		梅田重次 旧大宮町助役	松澤主税 菰野町助役	
平成13年度	田中雅史 三重大学教授	楠井嘉行 弁護士	加藤光徳 伊勢市助役	山下正文 四日市市助役		織田 悟 旧大宮町助役	松澤主税 菰野町助役	
平成14年度	田中雅史 三重大学教授	楠井嘉行 弁護士	小林利之 津市助役	藤島 昇 四日市市助役		岡山 紘 旧勢和村助役	松澤主税 菰野町助役	
平成15年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	権蛇英明 上野市助役	植田 隆 松阪市助役	小西良輝 桑名市助役	吉田 勝 旧勢和村助役	松澤主税 菰野町助役	
平成16年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士		藤島 昇 四日市市助役	松本豊明 名張市助役	松澤主税 菰野町助役	吉田 勝 旧勢和村助役	中桐昭治 旧大内山村助役
平成17年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士		高橋広幸 津市助役	小倉善光 尾鷲市助役	松澤主税 菰野町助役	吉田 勝 旧勢和村助役	
平成18年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	権蛇英明 伊賀市助役	小倉善光 尾鷲市助役	一見奉雄 鈴鹿市助役	松澤主税 菰野町助役		中山正美 明和町助役
平成19年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士		小坂勝宏 龜山市助役	奥田 修 松阪市助役	西村太三郎 大紀町助役	西村 康 度会町助役	
平成20年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	小坂勝宏 龜山市副市長	前田国男 名張市副市長	奥野元洋 鳥羽市副市長	西村太三郎 大紀町副市長	吉田 勝 多気町副市長	
平成21年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	前田国男 名張市副市長			紀平 勉 紀北町副市長	吉田 勝 多気町副市長	安藤修平 東員町副市長
平成22年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	木下憲一 鳥羽市副市長	角南勇二 鈴鹿市副市長	小河俊昭 津市副市長			安藤修平 東員町副市長
平成23年度	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士	木田久主一 鳥羽市長			佐藤 均 東員町長		
平成24年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	木田久主一 鳥羽市長			谷口友見 大紀町長		
平成25年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	木田久主一 鳥羽市長			谷口友見 大紀町長		
平成26年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	木田久主一 鳥羽市長			谷口友見 大紀町長		
平成27年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	木田久主一 鳥羽市長			谷口友見 大紀町長		
平成28年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	前葉泰幸 津市長			谷口友見 大紀町長		
平成29年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	前葉泰幸 津市長			谷口友見 大紀町長		
平成30年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	前葉泰幸 津市長			谷口友見 大紀町長		
平成31年度	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	前葉泰幸 津市長			谷口友見 大紀町長		
平成31年度 (現在) <small>令和元年6月18日現在</small>	楠井嘉行 弁護士	石黒 覚 三重大学教授	櫻井義之 龜山市長			谷口友見 大紀町長		

	木原かよ子 松阪大学女子短期大学部教授	楠井嘉行 弁護士	山下義夫 公認会計士		見並 勇 三重県商工会議所連合会 常務理事	倉野元宏 三重県県土整備部理事	川喜多隆夫 三重県農林水産商工部理事
	錦かよ子 松阪大学女子短期大学部教授		山下義夫 公認会計士	古畠定生 三重県建設業協会 事務局長	見並 勇 三重県商工会議所連合会 常務理事	森岡秀悟 三重県県土整備部理事	鈴木則男 三重県農林水産商工部技監
	錦かよ子 松阪大学女子短期大学部教授		山下義夫 公認会計士	古畠定生 三重県建設業協会 事務局長	矢田信治 三重県商工会議所連合会 常務理事	時田勝弘 三重県県土整備部理事	松岡直彦 三重県農林水産商工部次長
	錦かよ子 松阪大学女子短期大学部教授		山下義夫 公認会計士	古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	矢田信治 三重県商工会議所連合会 常務理事	南平俊一 三重県県土整備部理事	川合八司 三重県農林水産商工部マネージャー
井上宗治 三重大学教授	錦かよ子 松阪大学女子短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	矢田信治 三重県商工会議所連合会 常務理事	田中 植 三重県県土整備部理事	小出甚吉 三重県農林水産商工部総括室長
井上宗治 三重大学教授	錦かよ子 松阪大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 常務理事	松井 明 三重県県土整備部理事	小出甚吉 三重県農林水産商工部総括室長
葛葉泰久 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 常務理事	松井 明 三重県県土整備部理事	佐藤伸晴 三重県農林水産商工部総括室長
葛葉泰久 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	服部清一 三重県町村会事務局長	野田素延 三重県県土整備部理事
葛葉泰久 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	服部清一 三重県町村会事務局長	平本明大 三重県農水商工部総括室長
石黒 覚 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	長田芳樹 三重県町村会事務局長	平本明大 三重県農水商工部総括室長
石黒 覚 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	長田芳樹 三重県町村会事務局長	岩崎光雄 三重県農水商工部総括室長
石黒 覚 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	長田芳樹 三重県町村会事務局長	岩崎光雄 三重県農水商工部総括室長
石黒 覚 三重大学教授	錦かよ子 三重中京大学短期大学部教授			古畠定生 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	長田芳樹 三重県町村会事務局長	廣田 実 三重県県土整備部理事
石黒 覚 三重大学教授	錦かよ子 皇學館大學教授			古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	長田芳樹 三重県町村会事務局長	渡邊信一郎 三重県農水商工部長
	錦かよ子 皇學館大學教授	毛利志保 三重大学助教	岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	渡邊信一郎 三重県農水商工部長
	錦かよ子 皇學館大學教授	毛利志保 三重大学助教	岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	土井英尚 三重県県土整備部長
	錦かよ子 皇學館大學教授	毛利志保 三重大学助教	岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	北川貴志 三重県県土整備副部長
	錦かよ子 元 皇學館大學教授	毛利志保 三重大学助教	岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	北川貴志 三重県県土整備副部長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	永納栄一 三重県県土整備副部長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	北川貴志 元 三重県下水道公社理事長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	永納栄一 三重県県土整備副部長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	渡辺克己 三重県県土整備副部長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	北川貴志 元 三重県下水道公社理事長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	古畠定生 元 三重県建設業協会 常務理事	井ノ口輔脛 元 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	真弓明光 三重県県土整備副部長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	浦山益郎 三重大学名誉教授	吉仲繁樹 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	北川貴志 元 三重県下水道公社理事長
	藤井由紀子 社会福祉士・行政書士		岩尾絹恵 税理士	浦山益郎 三重大学名誉教授	吉仲繁樹 三重県商工会議所連合会 専務理事	吉田美昌 医師	真弓明光 三重県県土整備副部長

歴代理事・監事一覧 (平成11年度～平成31年度)

理事長	常務理事	理 事						
平成11年度	吉本房光	玉津嘉二	児玉好広 三重県議会議員	杉之内昭二 三重県議会議員	橋川犁也 三重県議会議員	水谷 元 桑名市長	今岡睦之 旧上野市長	柏木廣文 旧大宮町長
平成12年度	倉野元宏	玉津嘉二	三好 孝 三重県議会議員	伊藤多喜夫 三重県議会議員	生川利明 三重県議会議員	富永英輔 名張市長	井村 均 鳥羽市長	柏木廣文 旧大宮町長
平成13年度	倉野元宏	玉津嘉二	田中 覚 三重県議会議員	辻本 正 三重県議会議員	西尾文治 三重県議会議員	水谷光男 伊勢市長	井上哲夫 四日市市長	柏木廣文 旧大宮町長
平成14年度	桑名都義	玉津嘉二	藤田正美 三重県議会議員	芝 博一 三重県議会議員	櫻井義之 三重県議会議員	近藤康雄 津市長	井上哲夫 四日市市長	林 道郎 旧勢和村長
平成15年度	桑名都義	植地 健	田中雅史 三重大学教授	寺本博美 松阪大学教授	今岡睦之 旧上野市長		水谷 元 桑名市長	林 道郎 旧勢和村長
平成16年度	桑名都義	植地 健	田中雅史 三重大学教授	寺本博美 松阪大学教授	水谷光男 伊勢市長	井上哲夫 四日市市長	亀井利克 名張市長	服部忠行 菰野町長
平成17年度	桑名都義	紀藤善男	田中雅史 三重大学名誉教授	寺本博美 松阪大学教授	水谷 元 桑名市長	近藤康雄 津市長	伊藤充久 尾鷲市長	服部忠行 菰野町長
平成18年度	桑名都義	紀藤善男	月岡 存 三重大学教授	寺本博美 三重中京大学院教授	今岡睦之 伊賀市長	川岸光男 鈴鹿市長	伊藤充久 尾鷲市長	服部忠行 菰野町長
平成19年度	松井 明	瀧本峰明	月岡 存 三重大学教授		寺本博美 三重中京大学院教授	河上敢二 熊野市長	田中亮太 龜山市長	下村 猛 松阪市長
平成20年度	松井 明	尾田文彦 西口健二郎	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	寺本博美 三重中京大学院教授		田尻由希子 弁護士	田中亮太 龜山市長
平成21年度	野田素延	尾田文彦 宮崎純則	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	寺本博美 三重中京大学院教授		森 久恵 弁護士	亀井利克 名張市長
平成22年度	野田素延	尾田文彦	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	寺本博美 三重中京大学院教授		森 久恵 弁護士	木田久主一 鳥羽市長
平成23年度	野田素延	尾田文彦	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	寺本博美 三重中京大学院教授		森 久恵 弁護士	草川喜雄 鈴鹿市都市整備部長
平成24年度	野田素延	尾田文彦	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 鈴鹿短期大学准教授		森 久恵 弁護士	前田芳久 名張市都市整備部長
平成25年度	野田素延	尾田文彦	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 鈴鹿短期大学准教授			
平成26年度	野田素延	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成27年度	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成28年度	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成29年度	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成30年度	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成31年度	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	永石喜代子 元鈴鹿短期大学准教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士
平成31年度 (現在)	土井英尚	横山 賢	月岡 存 三重大学名誉教授	葛葉泰久 三重大学教授	木下誠一 三重短期大学生活科学科教授		山田 瞳 弁護士	河邊毅寿 公認会計士

令和元年6月18日現在

監事						
服部忠行 菰野町長	居戸利明 三重県総務局長	濱田直毅 三重県農林水産商工部長	原田禮嘉 三重県県土整備部長	倉野元宏 元 三重県県土整備部理事	南平俊一 三重県県土整備部技監	島本暢夫 三重県議会議員
服部忠行 菰野町長		濱田直毅 三重県農林水産商工部長	原田禮嘉 三重県県土整備部長		南平俊一 三重県県土整備部技監	水谷俊郎 三重県議会議員
服部忠行 菰野町長		樋口勝典 三重県農林水産商工部長	吉兼秀典 三重県県土整備部長	高杉 勲 三重県県土整備部技監	桑名都義 三重県建設技術センター理事	岩倉歓治 三重県議会議員
服部忠行 菰野町長		樋口勝典 三重県農林水産商工部長	吉兼秀典 三重県県土整備部長	松井 明 三重県県土整備部総括マネージャー		山本教和 三重県議会議員
服部忠行 菰野町長		鈴木周作 三重県農水商工部長	吉兼秀典 三重県県土整備部長	松井 明 三重県県土整備部総括マネージャー		小倉文也 旧大内山村長
小倉文也 旧大内山村長	林 道郎 旧勢和村長	石垣英一 三重県農水商工部長	長谷川寛 三重県県土整備部長			井熊信行 公認会計士
林 道郎 旧勢和村長		石垣英一 三重県農水商工部長	長谷川寛 三重県県土整備部長			中村 裕 三重県県土整備部総括室長
	木戸口眞澄 明和町長	石垣英一 三重県農水商工部長	植田十志夫 三重県県土整備部長	松井 明 三重県県土整備部理事		井熊信行 公認会計士
柏木廣文 大紀町長	大野幸茂 度会町長	山田信博 川越町長	中尾兼隆 三重県農水商工部長	野田素延 三重県県土整備部長		糸川洪司 三重県市長会事務局長
龜井利克 名張市長	木田久主一 鳥羽市長	柏木廣文 大紀町長	長谷川順一 多気町長	山田信博 川越町長	真伏秀樹 三重県農水商工部長	井熊信行 公認会計士
森下隆生 伊勢市長	日沖 靖 いなべ市長	長谷川順一 多気町長	佐藤 均 東員町長	奥山始郎 紀北町長	真伏秀樹 三重県農水商工部長	糸川洪司 三重県市長会事務局長
川岸光男 鈴鹿市長	松田直久 津市長			佐藤 均 東員町長	渡邊信一郎 三重県農水商工部長	北川貴志 三重県県土整備部長
田邊幸夫 津市政策財務部担当理事	加藤正人 大紀町参事兼建設課長	石本能啓 紀宝町産業建設課長			岩崎光雄 津農林水産商工環境事務所長	土井英尚 三重県県土整備部総括室長
宮田重和 伊勢市都市整備部長	加藤正人 前 大紀町参事兼建設課長	石本能啓 紀宝町産業建設課長	中井明美 税理士			奥村仁孝 三重県町村会事務局長
中井明美 税理士	前田芳久 名張市都市整備部長	宮田重和 伊勢市都市整備部長	石本能啓 紀宝町産業建設課長	中村泰夫 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	伊藤真人 前 四日市市都市整備部長	中村泰夫 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	伊藤 勝 四日市市都市整備部長	中村泰夫 大紀町参事兼建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	加藤貴司 津市建設部長	中村泰夫 大紀町参事兼建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	加藤貴司 津市建設部長	中村泰夫 大紀町参事		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	磯部典生 津市建設部長	小倉秀康 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	磯部典生 津市建設部長	小倉秀康 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	渥美やす子 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	大澤哲也 龜山市産業建設部長	小倉秀康 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士
中井明美 税理士	松宮竹弥 一級建築士	伊藤直樹 三重県市長会事務局長	大澤哲也 龜山市産業建設部長	小倉秀康 大紀町建設課長		井熊信行 公認会計士

歴代参与一覧 (平成11年度～平成22年度)

参 与							
平成11年度	青木彰彦 三重県土整備部 監理課長	葛西 亘 三重県土整備部 道路整備課長	川口貞久 三重県土整備部 河川課長	山下弘一 三重県土整備部 港湾課長	前川正則 三重県土整備部 下水道課長	古畑定生 三重県土整備部 用地審議監	坂井宏平 三重県農林水産商工部 漁業振興課長
	服部隆光 三重県南勢志摩県民局 参事兼伊勢建設部長	谷川重富 三重県地方県民 局久居建設課長	川合和男 三重県南勢志摩県民局農林水產 商工部漁業基盤グループ副参事	近藤信義 四日市市建設部長	山口泰生 津市建設部長	清水正己 川越町産業建設課長	石井厚人 旧美里村建設課長
平成12年度	上野賢一 三重県土整備部 監理課長	高杉 勲 三重県土整備部 道路整備課長	川口貞久 三重県土整備部 河川課長	田中 植 三重県土整備部 港湾課長	前川正則 三重県土整備部 下水道課長	前川耕一 三重県土整備部 公共用地推進室長	坂井宏平 三重県農林水產商工部 漁業振興課長
	葛西 亘 三重県松阪地方県民局 参事兼建設部長	吉本保俊 三重県伊賀県民局 参事兼建設部長	辻 英典 三重県南勢志摩県民局農林水產 商工部副参事兼漁業基盤課長	村山七夫 四日市市建設部長	西口健二郎 津市建設部長	清水正己 川越町産業建設課長	石井厚人 旧美里村建設課長
平成13年度	上野賢一 三重県土整備部 監理課長	高尾茂樹 三重県土整備部 道路整備課長	柴原数雄 三重県土整備部 河川課長	植地 健 三重県土整備部 港湾課長	鏡利 克 三重県土整備部 下水道課長	前川耕一 三重県土整備部 監理課 公共用地推進室長	河合 博 三重県農林水產商工部 漁業振興課長
	水谷重司 三重県南勢志摩県民局 参事兼伊勢建設部長	郡新太郎 三重県伊賀県民局 参事兼建設部長	辻 英典 三重県南勢志摩県民局農林水產 商工部副参事兼漁業基盤課長	近藤 栄 桑名市建設部長	岩塚三善 松阪市建設部長	伊藤三男 旧芸濃町建設課長	山本光也 明和町建設課長
平成14年度	林 敏一 三重県土整備部経営企画 チームマネージャー	山口泰生 三重県土整備部道路整備 チームマネージャー	柴原数雄 三重県土整備部河川 チームマネージャー	瀧本峰明 三重県土整備部港湾・海岸 チームマネージャー	須崎演教 三重県土整備部下水道 チームマネージャー	前川耕一 三重県土整備部公共用地 チームマネージャー	南出直志 三重県農林水產商工部水產 基礎整備チームマネージャー
	山下明義 三重県北勢県民局 鈴鹿建設部長	中村正晴 三重県松阪地方県民局 建設部長	水口忠久 三重県南勢志摩県民局農林水產 商工部水產振興チームマネージャー	近藤 栄 桑名市建設部長	岩塚三善 松阪市建設部長	伊藤三男 旧芸濃町建設課長	山本光也 明和町建設課長
平成15年度	山口泰生 三重県土整備部道路整備 チームマネージャー	宮崎純則 三重県土整備部河川 チームマネージャー	西口健二郎 三重県土整備部下水道 チームマネージャー	南出直志 三重県農林水產商工部水產 基礎整備チームマネージャー	森 秀美 三重県環境森林部森林保全 チームマネージャー	山下明義 三重県松阪地方県民局 建設部長	水口忠久 三重県南勢志摩県民局農 水商工部水產室長
	倉田勝良 鈴鹿市土木部長	山口博司 伊勢市都市整備部長	辻森孝重 旧上野市土木部長	小黒敏克 旧河芸町総括監兼 建設環境部長	平松卓美 旧安濃町建設課長	中村辰生 旧南勢町建設課長	八木一夫 度会町建設課長
平成16年度	山口泰生 三重県土整備部 道路整備室長	宮崎純則 三重県土整備部 河川室長	平手辰勝 三重県土整備部 下水道室長	南出直志 三重県農水商工部 水產基盤室長	森 秀美 三重県環境森林部 森林保全室長	柴原数雄 三重県津地方県民局 津建設部長	水口忠久 三重県南勢志摩県民局農 水商工部水產室長
	倉田勝良 鈴鹿市土木部長	山口博司 伊勢市都市整備部長	西澤民郎 旧上野市土木部長	河戸武敏 旧河芸町統括監(事業担当)兼 建設環境部長	平松卓美 旧安濃町建設課長	中村辰生 旧南勢町建設課長	登喜三雄 度会町建設課長
平成17年度	松田 肇 三重県土整備部 道路整備室長	花谷郁生 三重県土整備部 河川室長	中瀬和人 三重県土整備部 下水道室長	濱口好正 三重県農水商工部 水產基盤室長	森 秀美 三重県環境森林部 森林保全室長	高尾茂樹 三重県松阪地方県民局 建設部長	水口忠久 三重県南勢志摩県民局農 水商工部水產室長
	大井明人 鈴鹿市土木部長	奥村 茂 伊勢市都市整備部長	西村 弘 志摩市建設部長	西澤民郎 伊勢市建設部長	河戸武敏 旧河芸町統括監(事業担当)兼 建設環境部長	平松卓美 旧安濃町建設課長	中村辰生 旧南勢町建設課長
平成18年度	松田 肇 三重県土整備部 道路整備室長	花谷郁生 三重県土整備部 河川室長	中瀬和人 三重県土整備部 下水道室長	濱口好正 三重県農水商工部 水產基盤室長	深田 透 三重県環境森林部 森林保全室長	瀧本峰明 三重県土整備部 伊勢建設事務所長	森田悦生 三重県津農林水產商工環境 事務所長
	大井明人 鈴鹿市土木部長	奥村 茂 伊勢市都市整備部長	谷口一馬 志摩市建設部長	上田耕二 伊賀市建設部長	戸谷和美 菰野町下水道課長		中村辰生 南伊勢町産業土木室長
平成19年度	松田 肇 三重県土整備部 道路整備室長	久世憲志 三重県土整備部 河川・砂防室長	中瀬和人 三重県土整備部 下水道室長	若林秀樹 三重県農水商工部 水產基盤室長	深田 透 三重県環境森林部 森林保全室長	曾根 学 三重県土整備部 津建設事務所長	森田悦生 三重県津農林水產商工環境 事務所長
	塙田 博 四日市市都市整備部長	里 宏幸 亀山市産業建設部長	岩塚三善 松阪市建設部長	森本 明 熊野市建設課長	水谷真人 東員町土木課長	坂口正実 多気町建設課長	小野平和 大紀町建設課長
平成20年度	野田清太 三重県土整備部 道路整備室長	久世憲志 三重県土整備部 河川・砂防室長	土井英尚 三重県土整備部 下水道室長	若林秀樹 三重県農水商工部 水產基盤室長	西村文男 三重県環境森林部 森林保全室長	堀内俊郎 三重県土整備部 津建設事務所長	南出直志 三重県津農林水產商工環境 事務所長
	後藤正幸 四日市市都市整備部長	里 宏幸 龜山市産業建設部長	稻垣喜生 松阪市建設部長	鈴木 衛 熊野市建設課長	水谷真人 東員町土木課長	坂口正実 多気町建設課長	小野平和 大紀町建設課長
平成21年度	水谷優兆 三重県土整備部 道路整備室長	吉田 勇 三重県土整備部 河川・砂防室長	館 敏彦 三重県土整備部 下水道室長	若林秀樹 三重県農水商工部 水產基盤室長	上川 貢 三重県環境森林部 森林保全室長	宇佐美辰夫 三重県土整備部 四日市建設事務所長	望田敏男 三重県津農林水產商工環境 事務所長
	小寺修栄 いなべ市建設部長	田邊幸夫 津市建設部長	天野正巳 鳥羽市建設課長	大屋 一 尾鷲市建設課長	伊藤啓二 木曽岬町産業建設課長	沼田昌久 明和町建設課長	成地正義 紀宝町産業建設課長
平成22年度	水谷優兆 三重県土整備部 道路整備室長	吉田 勇 三重県土整備部 河川・砂防室長	立花 充 三重県土整備部 下水道室長	田中俊行 三重県農水商工部 水產基盤室長	上川 貢 三重県環境森林部 森林保全室長	久世憲志 三重県四日市建設事務所長	望田敏男 三重県津農林水產商工環境 事務所長
	小寺修栄 いなべ市建設部長	田邊幸夫 津市建設部長	天野正巳 鳥羽市建設課長	大屋 一 尾鷲市建設課長	伊藤啓二 木曽岬町産業建設課長	沼田昌久 明和町建設課長	高松淳夫 大台町建設課長

歴代県・市町連絡協議会委員一覧 (平成22年度～平成26年度)

委 員							
平成22年度	横田明人 津市下水道部長	後藤正幸 四日市市都市整備部長	山下克己 伊勢市都市整備部長	杉山貴雄 松阪市建設部長	西脇孝司 桑名市建設部長	永納栄一 鈴鹿市土木部長	杉永光介 名張市都市整備部長
	岡崎賢一 龜山市建設部長	天野正巳 鳥羽市建設課長	奥田博典 熊野市建設課長	小寺修栄 いなべ市建設部長	中村孝司 志摩市建設部長	松本秀喜 伊賀市産業建設部長	伊藤啓二 木曽岬町産業建設課長
	松尾 弘 菰野町都市整備課長	水谷 浩 朝日町産業振興課長	館 善雄 川越町事業部長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町建設課長	高松淳夫 大台町建設課長	森島千里 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課対策監	中村辰生 南伊勢町統括兼建設課長	山本善久 紀北町建設課長	南州 計 御浜町産業建設課長	芝 征史 紀宝町産業建設課長補佐	満仲朗夫 三重県県土整備部建設政策特命監	平手辰勝 三重県県土整備部津建設事務所長
平成23年度	東畑正和 津市下水道部長	伊藤真人 四日市市都市整備部長	宮田重和 伊勢市都市整備部長	杉山貴雄 松阪市建設部長	西脇孝司 桑名市都市整備部長	長田孝雄 鈴鹿市土木部長	前田芳久 名張市都市整備部長
	岡崎賢一 龜山市建設部長	天野正巳 鳥羽市建設課長	和田 仁 熊野市建設課長	近藤昌彦 いなべ市建設部長	中村孝司 志摩市建設部長	松本秀喜 伊賀市産業建設部長	森 清秀 木曽岬町産業建設課長
	河内耕二 菰野町都市整備課長	水谷 浩 朝日町産業振興課長	浅野廣司 川越町建設課長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町建設課長	高松淳夫 大台町建設課長	松田幸一 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課対策監	中村辰生 南伊勢町建設課長	上村康二 紀北町建設課長	南州 計 御浜町産業建設課長	芝 征史 紀宝町産業建設課長補佐	満仲朗夫 三重県県土整備部建設政策特命監	柳本浩二 三重県県土整備部津建設事務所長
平成24年度	東畑正和 津市下水道部長	伊藤真人 四日市市都市整備部長	宮田重和 伊勢市都市整備部長	浜地一美 松阪市建設部次長	水谷信昭 桑名市都市整備部長	長田孝雄 鈴鹿市土木部長	前田芳久 名張市都市整備部長
	三谷久夫 龜山市建設部長	松尾直至 鳥羽市建設課長	和田 仁 熊野市建設課長	近藤昌彦 いなべ市建設部長	中村孝司 志摩市建設部長	澤井成之 伊賀市建設部長	森 清秀 木曽岬町産業建設課長
	河内耕二 菰野町都市整備課長	水谷 浩 朝日町産業建設課長	浅野廣司 川越町建設課長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町まち整備課長	高松淳夫 大台町建設課長	松田幸一 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長	浦和伸樹 南伊勢町建設課長	上村康二 紀北町建設課長	南州 計 御浜町産業建設課長	芝 征史 紀宝町産業建設課長補佐	加藤芳弥 三重県県土整備部建設企画監	柳本浩二 三重県県土整備部津建設事務所長
平成25年度	佐治輝明 津市建設部長	伊藤真人 四日市市都市整備部長	高谷幸良 伊勢市都市整備部長	浜地一美 松阪市建設部長	水谷信昭 桑名市都市整備部長	内藤俊樹 鈴鹿市土木部長	前田芳久 名張市都市整備部長
	三谷久夫 龜山市建設部長	松尾直至 鳥羽市建設課長	下岡昌年 熊野市建設課長	佐藤正文 いなべ市建設部長	東山民昭 志摩市建設部長	北山太加視 伊賀市建設部長	森 清秀 木曽岬町産業建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	水谷 浩 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町建設課長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町まち整備課長	小倉 守 大台町建設課長	松田幸一 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長	浦和伸樹 南伊勢町建設課長	上村康二 紀北町建設課長	西 廣 御浜町産業建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	加藤芳弥 三重県県土整備部建設企画監	中瀬和人 三重県県土整備部津建設事務所長
平成26年度	森川孔彦 津市建設部長	伊藤 勝 四日市市都市整備部長	高谷幸良 伊勢市都市整備部長	谷口保司 松阪市都市整備部長	伊藤恒之 桑名市都市整備部長	谷口 誠 鈴鹿市土木部長	松本壽次 名張市都市整備部長
	稻垣勝也 龜山市建設部長	南川則之 鳥羽市建設課長	西垣戸勝 熊野市建設課長	佐藤正文 いなべ市建設部長	東山民昭 志摩市建設部長	北山太加視 伊賀市建設部長	伊藤啓二 木曽岬町産業建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	稻垣光政 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町建設課長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町まち整備課長	小倉 守 大台町建設課長	中西 豊 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長	浦和伸樹 南伊勢町建設課長	植地俊文 紀北町建設課長	西 廣 御浜町産業建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	森 茂也 三重県県土整備部建設企画監	伊藤清則 三重県県土整備部津建設事務所長

歴代県・市町連絡協議会委員一覧 (平成27年度～平成31年度)

委 員							
平成27年度	加藤貴司 津市建設部長	伊藤 勝 四日市市都市整備部長	中村 功 伊勢市都市整備部長	谷口保司 松阪市都市整備部長	伊藤恒之 桑名市都市整備部長	谷口 誠 鈴鹿市土木部長	松本壽次 名張市都市整備部長
	高士和也 龜山市建設部長	南川則之 (鳥羽市建設課長)	西垣戸勝 熊野市建設課長	岡本佐久男 いなべ市建設部長	東山民昭 志摩市建設部長	北山太加視 伊賀市建設部長	伊藤啓二 木曾岬町産業建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	稻垣光政 朝日町産業建設課長	木村光宏 川越町産業建設課長	森田文彦 多気町建設課長	沼田昌久 明和町まち整備課長	小倉 守 大台町建設課長	中西 豊 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長	大河内圭一 南伊勢町建設課長	植地俊文 紀北町建設課長	西 廣 御浜町産業建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	梅川幸彦 三重県景土整備部建設企画監	里 宏幸 三重県農林水産部 伊勢農林水産事務所長
平成28年度	大西直彦 津市建設部長	山本勝久 四日市市都市整備部長	中村 功 伊勢市都市整備部長	永作友寛 松阪市都市整備部長	伊藤恒之 桑名市都市整備部長	河村 寛 鈴鹿市土木部長	我山博章 名張市都市整備部長
	松本昭一 龜山市建設部長	南川則之 鳥羽市建設課長	仲森弘安 熊野市建設課長	岡本佐久男 いなべ市建設部長	森本 浩 志摩市建設部長	清水仁敏 伊賀市建設部長	山田克己 木曾岬町建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	稻垣光政 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町産業建設課長	森田文彦 多気町建設課長	堀 真 明和町まち整備課長	小倉 守 大台町建設課長	東 博明 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長参事	大河内圭一 南伊勢町建設課長	植地俊文 紀北町建設課長	西 廣 御浜町建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	梅川幸彦 三重県景土整備部建設企画監	里 宏幸 三重県農林水産部 津建設事務所長
平成29年度	大西直彦 津市建設部長	山本勝久 四日市市都市整備部長	堀 肇 伊勢市都市整備部長	小山 誠 松阪市建設部長	久保康司 桑名市都市整備部長	河村 寛 鈴鹿市土木部長	谷本浩司 名張市都市整備部長
	松本昭一 龜山市建設部長	南川則之 鳥羽市建設課長	松岡 功 熊野市建設課長	瀬木憲治 いなべ市建設部長	森本 浩 志摩市建設部長	清水仁敏 伊賀市建設部長	浅野 覚 木曾岬町建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	駒田早人 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町産業建設課長	森田文彦 多気町建設課長	堀 真 明和町まち整備課長	古戸健也 大台町建設課長	東 博明 玉城町建設課長
	中村泰夫 大紀町建設課長	大河内圭一 南伊勢町建設課長	植地俊文 紀北町建設課長	西 廣 御浜町建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	佐竹元宏 三重県景土整備部建設企画監	岡崎賢一 三重県農林水産部 津建設事務所長
平成30年度	磯部典生 津市建設部長	稻垣圭二 四日市市都市整備部長	森田一成 伊勢市都市整備部長	長野 功 松阪市建設部長	中村輝明 桑名市都市整備部長	古澤忠士 鈴鹿市土木部長	谷本浩司 名張市都市整備部長
	大澤哲也 龜山市建設部長	中山満樹男 鳥羽市建設課長	仲森秀之 熊野市建設課長	瀬木憲治 いなべ市建設部長	森本 浩 志摩市建設部長	山本 昇 伊賀市建設部長	浅野 覚 木曾岬町建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	駒田早人 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町産業建設課長	久保義隆 多気町建設課長	西尾直伸 明和町まち整備課長	山本和哉 大台町建設課長	東 博明 玉城町参事兼建設課長
	小倉秀康 大紀町建設課長	大河内圭一 南伊勢町建設課長	植地俊文 紀北町建設課長	上野喜一郎 御浜町建設課長	向井美樹也 紀宝町産業建設課長	長瀬功起 三重県景土整備部建設企画監	幸阪芳和 三重県農林水産部 津建設事務所長
平成31年度	磯部典生 津市建設部長	稻垣圭二 四日市市都市整備部長	森田一成 伊勢市都市整備部長	長野 功 松阪市建設部長	中村輝明 桑名市都市整備部長	古澤忠士 鈴鹿市土木部長	谷本浩司 名張市都市整備部長
	大澤哲也 龜山市産業建設部長	中山満樹男 鳥羽市建設課長	仲森秀之 熊野市建設課長	鈴木 信 いなべ市建設部長	森本 浩 志摩市建設部長	山本 昇 伊賀市建設部長	内山幸治 木曾岬町建設課長
	斎藤 司 菰野町都市整備課長	駒田早人 朝日町産業建設課長	石川雅英 川越町産業建設課長	久保義隆 多気町建設課長	西尾直伸 明和町まち整備課長	山本和哉 大台町建設課長	中村元紀 玉城町建設課長
	小倉秀康 大紀町建設課長	大河内圭一 南伊勢町建設課長	宮原俊也 紀北町建設課長	上野喜一郎 御浜町建設課長	向井美樹也 紀宝町基盤整備課長	長瀬功起 三重県景土整備部建設企画監	幸阪芳和 三重県農林水産部 津建設事務所長

平成31年4月1日現在

職場風景

Mie Construction Technology Center

50th
Anniversary

全体写真

令和元年10月8日撮影



部課長会

執務室の風景

本館



役員室(理事長)



役員室(常務理事)

1F



研修・調査部／研修業務課



総務室

執務室の風景

2F



建設技術部



調査・管理課



建築審査課



道路課



建築支援課



流域環境課

3F

南 館



検査官室

伊賀支所



伊勢支所



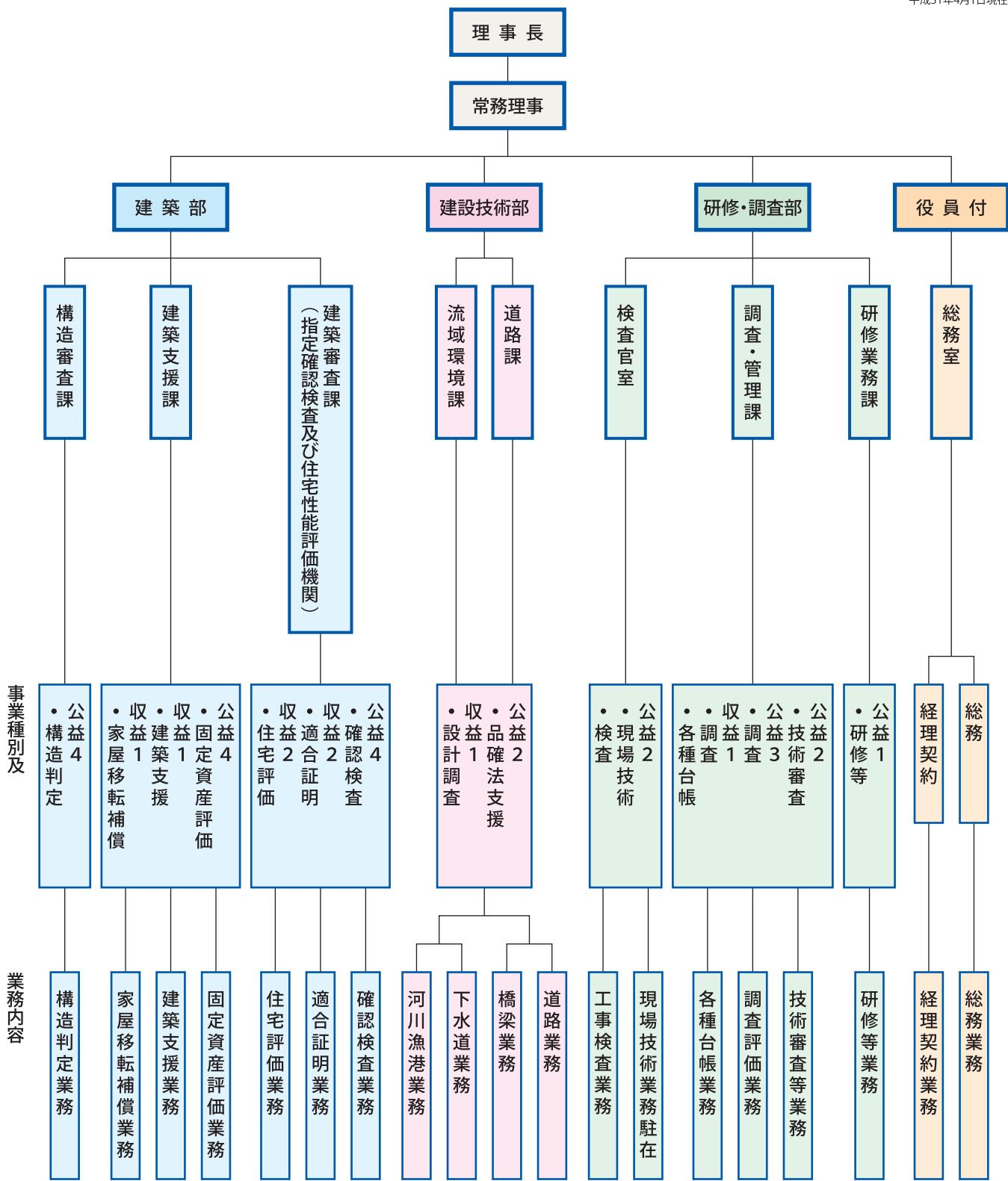
東紀州支所



組織

組織表

平成31年4月1日現在



所在地

本庁舎

〒514-0002 津市島崎町56番地



総務室

- 総務室（総務／経理契約）

 総務 <1F> TEL 059-229-5603 FAX 059-229-5617

 経理契約 <1F> TEL 059-229-5602 FAX 059-229-5617

研修・調査部

- 研修業務課（研修等）<1F>

 TEL 059-229-5624 FAX 059-229-5621
- 調査・管理課（技術審査・調査・各種台帳）<3F>

 TEL 059-229-5625 FAX 059-229-5619
- 検査官室（現場技術・検査）<南館>

 TEL 059-229-5623 FAX 059-229-5622

建設技術部

- 道路課（品確法支援・設計調査）<2F>

 TEL 059-229-5605 FAX 059-229-5618
- 流域環境課（品確法支援・設計調査）<2F>

 TEL 059-229-5609 FAX 059-229-5618

建築部

- 建築審査課（確認検査）<3F>

 TEL 059-229-5612 FAX 059-229-5616
- 建築審査課（住宅評価等）<3F>

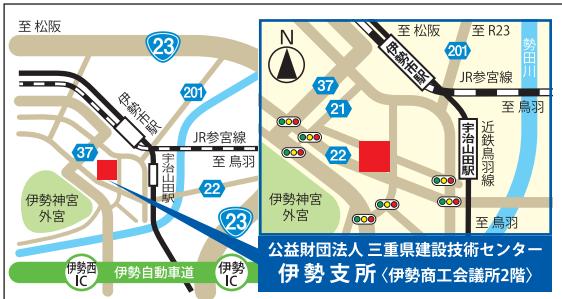
 TEL 059-229-5613 FAX 059-229-5616
- 建築支援課（家屋移転補償・固定資産評価）<3F>

 TEL 059-229-5607 FAX 059-229-5616
- 構造審査課<3F>

 TEL 059-229-5740 FAX 059-229-5630

伊勢支所

〒516-0037 伊勢市岩渕1丁目7番17号<伊勢商工会議所2階>



- 建築部（建築確認検査業務、フラット35）

 TEL 0596-64-8388 FAX 0596-64-8389

東紀州支所

〒519-3658 尾鷲市倉ノ谷町2-10<浜藤ビルディング3階>

- 建築部 TEL 0597-23-1340 FAX 0597-23-1339

 (東紀州地域発注者支援業務、瑕疵担保保険申込取次、

 フラット35申請取次、建築確認申請取次)

桜橋庁舎

〒514-0003 津市桜橋3丁目50番地の5



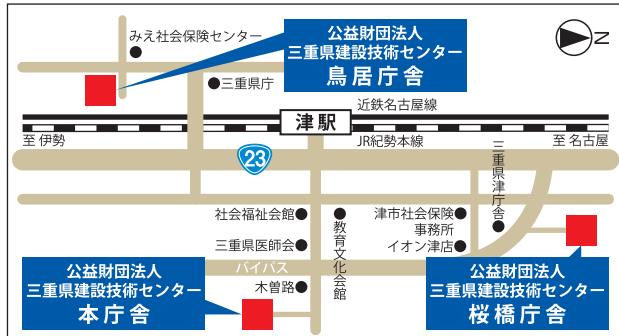
鳥居庁舎

〒514-0005 津市鳥居町251番地



- 研修センター<2F>

 TEL 059-224-5116 FAX 059-224-5192



伊賀支所

〒518-0131 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地4<伊賀産業建設会館1階>



- 建築部（建築確認検査業務、フラット35）

 TEL 0595-48-6127 FAX 0595-48-6128

編集後記

創立50周年の節目の年を迎え、ここに記念誌を発刊できることを心より御礼申し上げます。無事に記念誌の発刊ができ、ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

当センターで記念誌を作成するのは、20周年記念誌、30周年記念誌に続き、3冊目となります。今回の記念誌作成にあたっては、30年記念誌以降の20年間の記録を中心に編纂しております。

過去20年間を振り返りますと、品確法に基づく発注者責任の明確化、公共構造物の老朽化等に伴う長寿命化対策など、建設行政の補完機関として新たな役割を与えられるとともに、平成23年には公益財団法人に移行するなど、組織体制の強化を図ってきた時期もありました。本誌は、その間の職員の努力と成果を出来る限り記録として残す構成となっております。

新しく「令和」の時代を迎え、さらに一層、県民や発注者の皆様から信頼されるセンターとしてあり続けるため、事業の拡充、技術力の向上・研鑽に努めていく所存でございます。

最後に、当記念誌の編集にあたり、改めて諸先輩方のご功績、ご努力に深く敬意を表すとともに、お忙しい中原稿をお寄せいただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

令和元年11月

編集委員
(創立50周年記念誌作成チーム)

池村 正男

岩本 加奈子

宇田 正紀

鈴木 雅之

中村 敬太

松本 綾佳

(50音順)

Mie Construction Technology Center
創立50周年記念誌

発行年月 令和元年11月

公益財団法人
三重県建設技術センター



公益財団法人 **三重県建設技術センター**